



札幌・西区に夢と希望と活力を!

札幌市議会議員 いいじま弘之 市政報告書

発行日/令和2年00月00日

いじま弘之 Iijima NEWS Vol.14

# いじま弘之

札幌市議会議員

西 区

●議会運営委員会委員長 ●文教委員会  
●総合交通政策調査特別委員会



ユニバーサルデザイン(UD)の考え方に基づき、より多くの人へ親切に情報を伝えられるようデザインしたフォントを印刷しています。

## 新型コロナウイルス感染症対策に取り組み、市民の皆様への安心安全な暮らしに全力を尽くします。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、市民生活並びに経済活動に広範な影響が及んでおります。札幌市民の皆様におかれましては、国や道、札幌市が発信する感染拡大防止策にご理解、ご協力をいただき、心から感謝申し上げますとともに、陽性者の治療にご尽力いただいております医療従事者の皆様にも厚く御礼を申し上げます。



札幌市では中小企業や小規模事業者の皆様に向けて、独自の支援策を打ち出し、事業の継続、経済の維持、活性化に取り組んでおります。景気、経済、雇用等、さまざまな不安を抱えておられる皆様も多いとは存じますが、私はいいじま弘之は13年に及ぶ議員生活での実績をもとにあらためて、住んでよかつたと思感していただける札幌市並びに西区のまちづくりに全力で取り組んでまいります。引き続き皆様のご指導をよろしく申し上げます。 札幌市議会議員 いいじま 弘之

## 第2回歯科口腔保健推進プロジェクト 設立会議を開催しました。



座長として開催を宣言。

千葉教授は、(1)歯の現状、(2)歯の健康と全身の健康との関係性、(3)歯科疾患の予防と早期発見、早期治療の重要性の3つのテーマをパワーポイントの資料に沿って、詳しく説明いただき、あらためて、歯科口腔保健の重要性を認識することができました。このプロジェクトでは今後、市民の意見聴取なども行い、令和3年度の条例案可決・公布に向けて、議論と検討を進めてまいります。11月には3回目の勉強会を開催予定しています。

札幌市民の生涯にわたるお口の健康の保持及び増進に寄与することを目的に札幌市議会議員超党派有志のメンバーによる歯科口腔保健推進プロジェクトを発足、初代座長に就任いたしました。8月27日に勉強会を兼ねて開催された第2回歯科口腔保健推進プロジェクト設立会議では、北海道医療大学歯学部教授の千葉逸郎氏を招き、「子どもたちの健康は大人が守る—健康格差を打破するには?—」と題した講話を頂戴しました。



北海道医療大学歯学部 千葉教授より講話を。



いじま弘之



### Profile

- 昭和42年1月、札幌市生まれ
- 札幌市立手稲宮丘小学校、手稲東中学校、北海道立札幌西高等学校、慶應義塾大学商学部卒業
- 平成3年、三和銀行(現三菱UFJ銀行)入行
- 東京都内に於いて法人向け融資担当業務・営業を担当
- 平成6年、ロイヤルコンサルタンツ(株)入社、札幌市内にて都市計画業務・公共インフラの営業を担当し、平成14年代表取締役
- 平成19年、札幌市議会議員初当選、現在4期目
- 札幌市議会常任委員会委員長、経済雇用対策・新幹線等調査特別委員会委員長、建設委員会委員長、大都市圏財政制度・人口減少対策調査特別委員会委員長、財政市民委員会委員長、自由民主党議員会幹事長を歴任。現在は、議会運営委員会委員長、文教委員会、総合交通政策調査特別委員会、党職は自由民主党札幌市支部連合会政務調査会長、総務会長を歴任。
- 家族:妻(医師)、一男一女
- 趣味:サイクリング、読書、音楽鑑賞

### 住宅宿泊事業者の団体から

#### コロナ禍に関する陳情を受けました。

コロナ禍の状況で、大きな痛手を被っている民泊業者を取りまとめる団体から、宿泊事業を地域資源として存続していくため、衛生の確保や規制緩和等、十数項目に及ぶ陳情があり、「新型コロナウイルス感染症の影響に関する提言書」を受け取りました。



### 新幹線工事発生土搬入検討会が開かれました。

北海道新幹線のトンネル掘削工事によって発生する残土(無対策土)について、工事用車両の運搬ルートに当たる西区福井地区の町内会の皆様と札幌市、北海道新幹線機構との検討会が行われ、受入先の現状と今後の見込み、冬季の除排雪などについて、建設的な議論が展開されました。



いじま 弘之 政務調査室

TEL (011) 663-3322

FAX (011) 662-7756  
E-mail info@ijima-hiroyuki.jp

〒063-0062 札幌市西区西町南8丁目2-21 ロイヤルビル 2階



皆様の声を  
お聞かせください